

 **cybex**  
PLATINUM

**COYA**



## はじめに

---

このたびは当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、必要ときにすぐ取り出せる場所に保管してください。

本製品を第三者に譲渡する場合は、取扱説明書も一緒に譲渡してください。

本取扱説明書に記載されている説明用のイラストは、操作方法を分かりやすく示すために実際の製品の仕様と異なる箇所がある場合があります。

- 本製品はストローラーと呼称します。

## 目次

### お使いいただく前に

年齢・体重のめやす	3
安全上のご注意	4
お願い	12
各部の名称	13
同梱品を確認する	15
セットアップする	16

### 基本的な使い方

ストローラーを折りたたむ	19
後輪にブレーキをつかう	22
シートをリクライニングさせる	23
レッグレストを調節する	25
5点式安全ベルトをつかう	26
<ul style="list-style-type: none"> <li>5点式安全ベルトをはずす</li> <li>5点式安全ベルトを装着する</li> <li>肩ベルトの高さを調節する</li> <li>肩ベルトの長さを調節する</li> </ul>	
キャノピーをつかう	30
ホイールを取りはずす	32

### 専用アクセサリー(別売)をつかう

レインカバー(別売)をつかう	34
----------------	----

### 点検とお手入れ

点検について	37
<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の点検</li> </ul>	
お手入れ方法	38
<ul style="list-style-type: none"> <li>肩ベルトパッドを取りはずす</li> <li>コンフォートインレイを取りはずす</li> <li>シートカバーを取りはずす</li> <li>シートカバーを洗濯する</li> <li>汚れを拭き取る</li> </ul>	
保管する	57
廃棄する	57

### アフターサービス

お問い合わせ	58
保証規定	58
ユーザー登録のお願い	59
保証書	60

## 年齢・体重のめやす

### 警告

#### 使用時の注意事項

- 取扱説明書に記載された使用方法を守って使用してください。
- 本製品は一般家庭で乳幼児を乗せて移動するための1人乗り用ストローラーです。ベッド代わりに長時間お子さまを寝かせる、荷物を運搬するなど、他の目的での使用はしないでください。

#### 乗車時、荷物積載時の注意事項

- 本製品の規定重量は生後1ヶ月から22kgまで(4歳頃まで)、ショッピングバスケットは5kgまで、専用アクセサリ「カップホルダー」は0.5kgまでです。それ以上のお子さまや荷物を載せないでください。規定重量以上の重さを加えると、ストローラーが転倒しケガをするおそれがあります。また、ストローラーが破損するおそれがあります。

本製品の規定重量及び適応年齢は、

「新生児\*期を過ぎた生後1ヶ月からお子さまが22kg(4歳頃)に達するまで」をご使用の目安にしていますが、お子さまの個人差、体調等に十分注意を払い、適切にご判断のもとご使用ください。

\*新生児とは生後28日(4週間)までの乳児をさします。



## 安全上のご注意

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を、危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

### ⚠ 警告

誤った取り扱いをすると

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

### ⚠ 注意

誤った取り扱いをすると

「軽傷を負ったり、製品などに損害が生じるおそれがある内容」です。

### ⚠ 警告

#### 開閉時の注意事項

- 開閉するときは、お子様がストローラーに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。  
お子様が手や指などをはさみ重大なケガをするおそれがあります。
- 開閉するときは、ハンドルのみを持って操作をしてください。  
その他の個所に触れていると、指や手をはさみケガをするおそれがあります。
- お子様に乗車したまま折りたたまないでください。
- ベビーシートを取りつけてトラベルシステムとして使用する場合に、ストローラーを折りたたむときには必ずベビーシートを取りはずした状態でおこなってください。
- 本製品を使用するときは、本取扱説明書に記載されている「ストローラーを開く」に従って、完全に開いていることを確認してください。

不完全な状態で使用すると、使用中にストローラーが閉じてしまいお子様や使用者がケガをするおそれがあります。

## 使用時の注意事項

- 取扱説明書に記載された使用方法を守って使用してください。
- ご使用中は、決してお子さまから目を離さないでください。お子さまを乗せたまま本製品から離れたり、手を離したりしないでください。
- 本製品は一般家庭で乳幼児を乗せて移動するための1人乗り用ストローラーです。長時間お子様を座らせる、荷物を運搬するなど、他の目的での使用はしないでください。
- ご使用の前に、前輪、後輪各2つずつ、合計4つのホイールが正しくとりつけられていることを確認してください。
- ご使用の前に、すべてのロック装置が正しく作動することを確認してください。
- トラベルシステムを使用するときは、ご使用の前にベビーシートがアダプター（別売）に正しく取り付けられていることを確認してください。  
走行中にベビーシートが転落したり、ストローラーが転倒するおそれがあります。
- ベビーシートを脱着するときは、お子さまが接続部などに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。また、ご自身の手や指などはさまないよう注意してください。
- 許可されていないベビーシートを取りつけて使用しないでください。  
走行時にストローラーが転倒したり、シートが落下するおそれがあります。対応するベビーシートについては、弊社カスタマーセンターへお問い合わせください。
- お子さまをストローラーに乗せてバンパーバー（別売）を取りつけるときは、お子さまの指や手足を挟まないよう注意をしてください。
- キャノピーを前方に倒して使用するときは、常にお子さまの様子に注意してください。  
シート周辺に熱気が溜り、熱中症などを引き起こすおそれがあります。
- ハンドルに荷物をのせたり、つるしたりしないでください。  
ストローラーがバランスを崩して転倒するおそれがあります。
- ストローラーに寄りかかるなど、ストローラーの一部に大きな力をかけないでください。  
ストローラーが転倒するおそれがあります。
- 走行するときは、ハンドルをしっかり保持してください。  
とくにレインカバー装着時に強風を受けると、ストローラーが転倒するおそれがあります。
- エスカレーターや階段など大きな段差がある場所では使用しないでください。
- 凍結路、濡れた床面などのすべりやすい路面上で使用しないでください。
- ストローラーは、ゆっくり歩いて押してください。  
ランニング、インラインスケート、ローラースケート、自転車乗車などをしながら押すと、バランスを崩して転倒するおそれがあります。
- ストローラーを2台以上連結したり、他の製品や自転車などと接続して使用しないでください。

- ご使用中は、お子さまがストローラーにはさまれたり、ぶつかったりしてケガをしないよう、お子さまから目を離さないでください。また、まわりや路面の状況に注意を払って使用してください。

自動ドア、回転ドア通過時や、エレベーターの利用時などは、はさまれたり、ぶつかったりしないよう、特に注意をしてください。

- ストローラーの操作や取り扱いは、適切な状況判断ができる大人が行ってください。
- ストローラーでお子さまを遊ばせないでください。
- 急坂、悪路などを走行するときには、ストローラーをしっかり保持してください。  
急な坂道、悪路などでは、走行中に前輪が急激に向きを変え、ストローラーがバランスを崩して転倒するおそれがあります。
- お子様に乗車した状態で、製品を持ち上げないでください。
- バンパーバー(別売)やベビーシートのキャリーハンドルを使って、ストローラーを持ち上げないでください。

- 坂道や駅のホーム等、傾斜のあるところでは、ストローラーから手を離さないでください。

傾斜があると、たとえブレーキを使用してもストローラーが動き出すなどし、事故の原因となるおそれがあります。

- 本ストローラーは、バスや電車等の公共交通機関での使用を目的として設計されておりません。お客様の責任によりバスや電車の中で使用する際には、カーブや急ブレーキによる転倒を防ぐため必ずブレーキをかけて十分ご注意のうえご使用ください。また事前にご利用の公共交通機関まで利用の可否・使用上の注意点をご確認のうえ、各公共交通機関の指示に従いストローラーを使用してください。
- 電車をご利用の場合は無理な乗降はしないでください。ストローラーがドアに挟まれる等思わぬ事故につながるおそれがあります。また、ホームと電車の隙間に十分注意してください。

## 乗車時、荷物積載時の注意事項

- 本製品の規定重量は生後1ヶ月から22kgまで(4歳頃まで)、ショッピングバスケットは5kgまで、専用アクセサリ「カップホルダー」は0.5kgまでです。それ以上のお子さまや荷物を載せないでください。  
規定重量以上の重さを加えると、ストローラーが転倒しケガをするおそれがあります。また、ストローラーが破損するおそれがあります。
- ストローラーに2人以上のお子様をのせないでください。
- ストローラーの上にお子様を立たせないでください。  
お子様がレッグレストの上、シートの上などに立ち上がると、ストローラーが転倒するおそれがあります。
- ストローラーにお子様を乗車させるときは、本取扱説明書に記載している「5点式安全ベルトをつかう」に従い、安全ベルトを確実に装着し、お子様をしっかりと固定してください。  
お子様の立ち上がりによる転倒、すり抜けによる転落が生じるおそれがあります
- ストローラーへの乗降時など、安全ベルトを使用していない状態では、お子さまが転落しないように、しっかり保持してください。
- 5点式安全ベルトは、お子様の体に合った状態に調整して、使用してください。  
適切に調整されていないと、お子様の立ち上がりによる転倒、すり抜けによる転落が生じるおそれがあります。
- お子様の乗降などは、後輪ロックがかかっていることを確認し平坦な場所で行ってください。
- お子さまをキャノピーなどのシート以外の場所に乗車させないでください。
- ショッピングバスケット以外の場所に荷物をのせたり、つるしたりしないでください。  
ストローラーがバランスを崩して転倒するおそれがあります。
- ショッピングバスケットに鋭利なものを入れしないでください。
- ショッピングバスケットの規定重量は5kgです。規定重量以上の荷物を入れしないでください。また、ショッピングバスケットに荷物を積むときは、均一に偏りがないようにしてください。  
荷物が偏ると、ストローラーがバランスを崩して転倒するおそれがあります。
- ストローラーにお子様を乗車させるときは、お子様の衣服などがシート外に垂れないよう注意してください。  
衣服が車輪に絡まるおそれがあります。
- 本取扱説明書で許可されている場合を除き、部品を取りはずした状態でストローラーを使用したり、ストローラーを分解しないでください。
- 折りたたんだストローラーやストローラーフレームの上に物をのせたり、荷重をかけないでください。  
破損したり、強度が低下して、お子さまや使用者が思わぬケガをするおそれがあります。

## パーツ、アクセサリ使用時の注意事項

- サイベックスが指定するホイール以外のホイールを取りつけないでください。
- 本製品に付属している専用ショッピングバスケット以外のものを取りつけないでください。
- 本製品に、専用ベビーシートアダプター(別売)以外のアダプターを取りつけないでください。
- 本製品にはサイベックス社の純正アクセサリ以外のものは使用しないでください。  
窒息や、ストローラーの転倒など、思わぬ事故を招くおそれがあります。
- ご使用中は、キャノピーが正しい位置に固定されており、お子さまの顔にかかっていないことを確認してください。  
キャノピーがお子さまの顔にかかるおそれがあります。
- 晴天時や気温の高いときは、レインカバー(別売)を使用しないでください。  
お子さまが熱中症になるおそれがあります。
- レインカバー(別売)を使用するときは、キャノピーを広げて(ジッパーは閉じる)正しく装着してください。  
レインカバーがお子さまの顔にかかり、窒息するおそれがあります。
- レインカバー(別売)を使用するときは、着脱の時ははじめ、レインカバー(別売)がお子さまの顔にかからないようにしてください。
- レインカバー(別売)の使用中は、レインカバー(別売)をつかんでストローラーを持ち上げないでください。  
レインカバーがストローラーからはずれたり、破損してストローラーが落下・転落するおそれがあります。
- レインカバー(別売)以外のパーツやアクセサリの着脱は、ストローラーにお子さまが乗車した状態では行わないでください。  
着脱時に不意に力が入り、ストローラーが転倒するおそれがあります。
- 強風のときにレインカバー(別売)を使用するときは、十分にご注意ください。  
ストローラーがあおられて転倒しお子さまがケガをしたり、レインカバーがお子さまの顔にかかり窒息するおそれがあります。

## その他の注意事項

- ストローラーを使用中に異常を感じたときや、日常点検で異常を発見した場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店までご相談ください。
- ストローラーを使用中に過度の衝撃・荷重がかかった場合や、異常が見つかった場合には、そのまま使用せずに点検・修理をご依頼ください。
- 使用前には、必ず本取扱説明書に記載の「日常の点検」を実施してください。  
ストローラーの使用に伴う各部の損傷などを発見、修理し、思わぬ事故によるお子様や使用者のケガを未然に防止します。
- ストローラーの改造・修理をお客様ご自身で行わないでください。

製品の強度が低下するおそれがあります。ストローラーを修理する場合は、必ず販売店に連絡してください。

- シートカバーの取りはずし、取り付けは、本取扱説明書に記載している方法に従い実施してください。また取りつければ、シートカバーおよび5点式安全ベルトが、本取扱説明書に記載している方法で正しく固定されていることを確認してください。

- シートカバーを取りはずした状態で使用しないでください。

- ストローラーを、直射日光やストーブの温風などに長時間さらさないでください。また、高温の車内などで長時間保管しないでください。

熱くなったストローラーに触れてお子様やお客様がヤケドをしたり、樹脂部分が変質してストローラーの強度が低下するおそれがあります。

**!** 注意

開閉時の注意事項

- ショッピングバスケットに荷物を入れたまま、ストローラーを折りたたまないでください。  
荷物やストローラーが破損するおそれがあります。
- バンパーバー（別売）を取りつけたままストローラーを折りたたまないでください  
ストローラーが破損するおそれがあります。
- ストローラーを折りたたむときは、先にキャノピーを閉じてからたたんでください。  
キャノピーが破損するおそれがあります。
- ストローラーを折りたたんで保管するときは、本取扱説明書に記載している方法に従って、後輪のロックがかかっていることを確認してください。

使用時の注意事項

- 本取扱説明書を正しくお読みになった後は、必要ときにすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- 本製品にホイールを取りつけるときには、接続部に指をはさまないように慎重に行ってください。
- お子様の乗車中にリクライニングさせるときは、お子様の体重を支えながらゆっくりと行ってください。  
急にシートの角度が変わるおそれがあります。
- キャノピーの上に荷物を載せないでください。  
キャノピーが破損したり、荷物が落下するおそれがあります。
- 走行中にリクライニングの調整を行わないでください。必ずストローラーを安全な位置に停止させて調整を行ってください。
- 電車やバスなどに乗車中は、ストローラーをたたんで置いたり、あるいは、動かないように固定してください。
- ストローラーを持ち運ぶときは、まわりに注意して行ってください。

## 乗車時、荷物積載時の注意事項

- ショッピングバスケットに荷物を積むときは、ショッピングバスケットから荷物がはみ出さないようにしてください。  
ストローラー走行中に、はみ出した荷物が第三者に接触するなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- 5点式安全ベルトのバックルを押すときは、爪を痛めないよう注意してください。
- 5点式安全ベルトを装着するときや、装着中は、お子様の様子に注意し、お子様が5点式安全ベルトのバックルなどに指などをはさみこまないよう注意してください。

## パーツ、アクセサリー使用時の注意事項

- パーツやアクセサリーの着脱は、まわりに人がいない安全な場所で行ってください。  
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- パーツやアクセサリーの着脱は、平坦な場所で行ってください。  
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- レインカバー（別売）はよく乾燥させてから保管してください。  
カビなどが発生すると、お子さまの健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- バンパーバー（別売）に強い力を加えたり、荷重をかけ続けしないでください。  
バンパーバーの変形・破損・怪我につながる恐れがあります。

## その他の注意事項

- ストローラー各部のスナップボタンをはずすときは、スナップボタンの近くを持ち、慎重に行ってください。  
強く引くなどすると、はずれた反動でケガをしたり、スナップボタンが破損するおそれがあります。
- シートカバーを洗うときは、他の洗濯物と一緒に洗わないでください。  
他の洗濯物に色が移るおそれがあります。
- シートやキャノピーは、濡れた状態でたたんだり、保管しないでください。  
カビなどが発生すると、お子様の健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- シートカバーをはずすときは、無理な力を加えないようにしてください。  
お客様がケガをしたり、シートカバーや取り付け部分が破損するおそれがあります。

## お願い

- ストローラーをスムーズに開閉できない場合は、無理な力を加えず本取扱説明書をお読みください。
- ストローラーの警告ラベルを切り取ったり、改変しないでください。
- 砂や泥・水溜りのある場所での使用は避けてください。万一砂や泥が付着した場合は速やかに取り除いてください。
- 曲がった道やでこぼこした道では、ストローラーを注意深く操作してください。繰り返し与えられる衝撃はストローラーにダメージを与えます。
- 過荷重、誤った開閉、非純正アクセサリ（チャイルドシート、バッグフック、レインカバー、二人乗りのボード、取り付け式ネット等）の使用は、ストローラー破損の原因となります。これらの原因による破損は保証の対象となりませんので、ご注意ください。

## 各部の名称

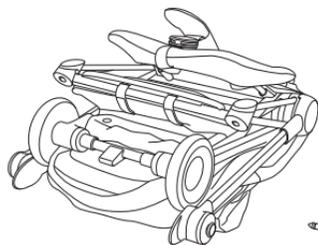




お使いいただく前に

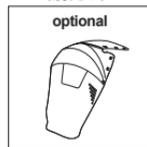
## 同梱品を確認する

同梱物を確認する



本体

レインカバー  
(別売り)



前輪



取扱説明書(本書)

## セットアップする

### 警告

#### 開閉時の注意事項

- 開閉するときは、お子さまがストローラーに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。  
お子さまが手や指などをさみ重大なケガをするおそれがあります。
- 開閉するときは、ハンドルのみを持って操作をしてください。  
その他の個所に触れていると、指や手をさみケガをするおそれがあります。
- 本製品を使用するときは、本取扱説明書に記載されている「ストローラーを開く」に従って、完全に開いていることを確認してください。  
不完全な状態で使用すると、使用中にストローラーが閉じてしまいお子さまや使用者がケガをするおそれがあります。

#### 使用時の注意事項

- ご使用前に、前輪、後輪各2つずつ、合計4つのホイールが正しくとりつけられていることを確認してください。

#### パーツ、アクセサリ 使用時の注意事項

- サイバックスが指定するホイール以外のホイールを取りつけないでください。
- パーツの着脱は、ストローラーにお子さまが乗車した状態では行わないでください。  
着脱時に不意に力が入り、ストローラーが転倒するおそれがあります。

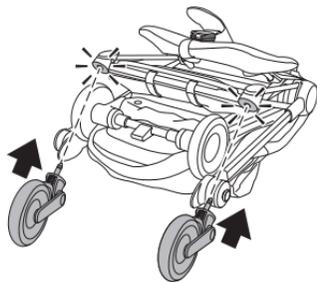
### 注意

#### 使用時の注意事項

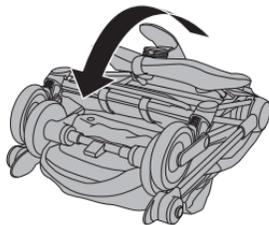
- 本製品にホイールを取りつけるときには、接続部に指をはさまないように慎重に行ってください。

#### パーツ、アクセサリ 使用時の注意事項

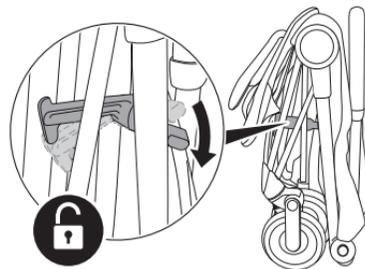
- パーツやアクセサリの着脱は、まわりに人がいない安全な場所で行ってください。  
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- パーツやアクセサリの着脱は、平坦な場所で行ってください。  
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。



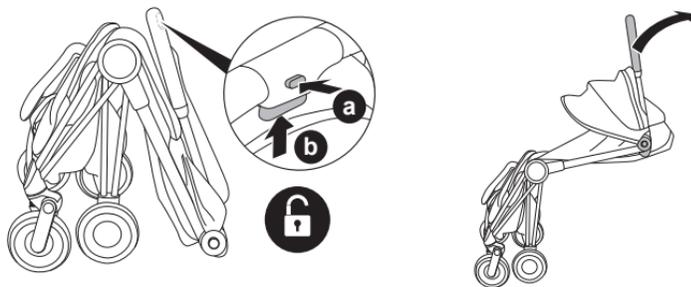
- ① 後輪の車軸をフレームの接続部分に、それぞれ「カチッ」と音がするまで差し込みます。  
※車輪を取りつけた後に、必ず車輪をひっぱり、正しく取り付けられているか確認してください



- ② ストローラーを持ち上げて自立させます。



- ③ 折りたたみフックをはずします。



- ④ 折りたたみロックボタン(●)とハンドル開閉ボタン(●)を同時に押しながらハンドルを持ち上げます。



- ⑤ 「カチッ」と音がしてフレームが固定されていることを確認しキャノピーを広げます。

## ストローラーを折りたたむ

### 警告

#### 開閉時の注意事項

- 開閉するときは、お子様がストローラーに触れないよう安全な場所に遠ざけてください。  
お子様が手や指などはさみ重大なケガをするおそれがあります。
- 開閉するときは、ハンドルのみを持って操作をしてください。  
その他の個所に触れていると、指や手をはさみケガをするおそれがあります。
- お子様に乗車したまま折りたたまないでください。

- ベビーシートを取りつけてトラベルシステムとして使用する場合に、ストローラーを折りたたむときには、必ずベビーシートを取りはずした状態でおこなってください。

#### 乗車時、荷物積載時の注意事項

- 折りたたんだストローラーやストローラーフレームの上に物をのせたり、荷重をかけないでください。  
破損したり、強度が低下して、お子様や使用者が思わぬケガをするおそれがあります。

### 注意

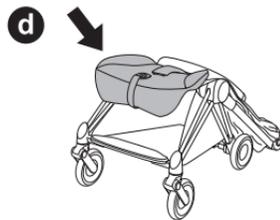
#### 開閉時の注意事項

- ショッピングバスケットに荷物を入れたまま、ストローラーを折りたたまないでください。  
荷物やストローラーが破損するおそれがあります。
- バンパーバー（別売）を取りつけたままストローラーを折りたたまないでください  
ストローラーが破損するおそれがあります。

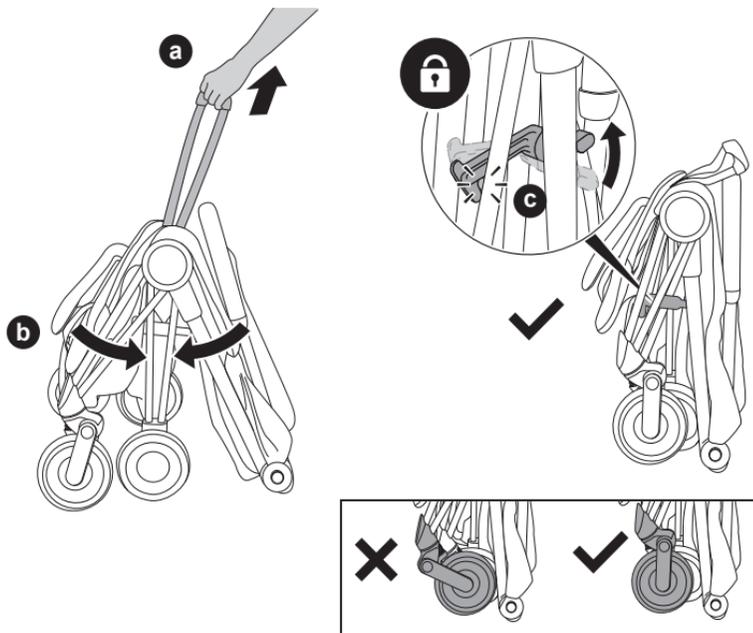
- ストローラーを折りたたむときは、先にキャノピーを後側に閉じてからたたんでください。  
キャノピーが破損するおそれがあります。
- ストローラーを折りたたんで保管するときは、本取扱説明書に記載している方法に従って、後輪のロックがかかっていることを確認してください。



- ① 折りたたみロックボタン (a) とハンドル開閉ボタン (b) を同時に押しながらハンドルをストローラー前方に倒し、ハンドルがフレームに触れるまでたおします (c)。



- ② そのままシートを外側に折りたたみます (d)。



**POINT !**

ストローラーを持ち運ぶときは、キャリーストラップを持って持ち運んでください。

③ キャリーストラップを引き上げ(●)、ストローラーをたたみます(●)。

④ 折りたたみフックをかけてストローラーを固定します(●)。

\* 上図を参照に前輪が正しい向きで収まっていることを確認してください。

## 後輪にブレーキをつかう

### 警告

#### 使用時の注意事項

- ご使用の前に、すべてのロック装置が正しく作動することを確認してください。
- 坂道や駅のホーム等、傾斜のあるところでは、ストローラーから手を離さないでください。

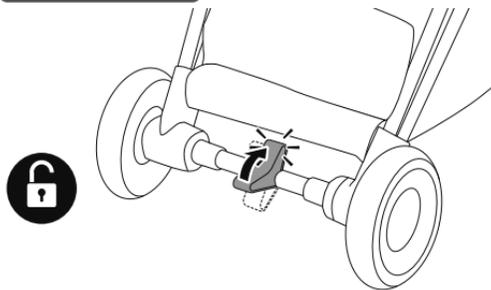
傾斜があると、たとえブレーキを使用してもストローラーが動き出すなどし、事故の原因となるおそれがあります。

### POINT!

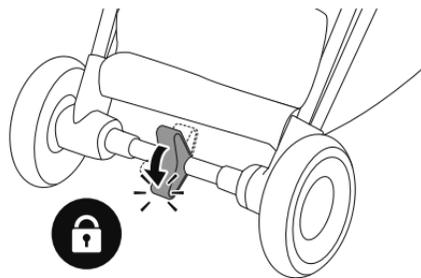
ブレーキをかけた後は、必ずストローラーを押して動かないことを確認してください。

フレームの中央にある後輪ブレーキペダルを上下に踏むことで、左右両輪にブレーキを「かける」「解除する」ができます。

#### ブレーキを解除する



#### ブレーキをかける



#### 【ブレーキを解除する】

ブレーキペダルの奥を足で踏み、カチッというまで押し下げてください。

#### 【ブレーキをかける】

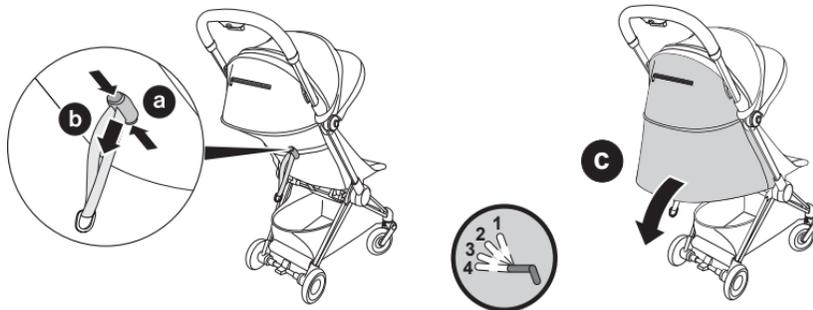
ブレーキペダルの手前を足で踏み、カチッというまで押し下げてください。

## シートをリクライニングさせる

### ⚠ 注意

#### 使用時の注意事項

- お子様の乗車中にリクライニングさせるときは、お子様の体重を支えながらゆっくりと行ってください。  
急にシートの角度が変わるおそれがあります。
- 走行中にリクライニングの調整を行わないでください。必ずストローラーを安全な位置に停止させて調整を行ってください。

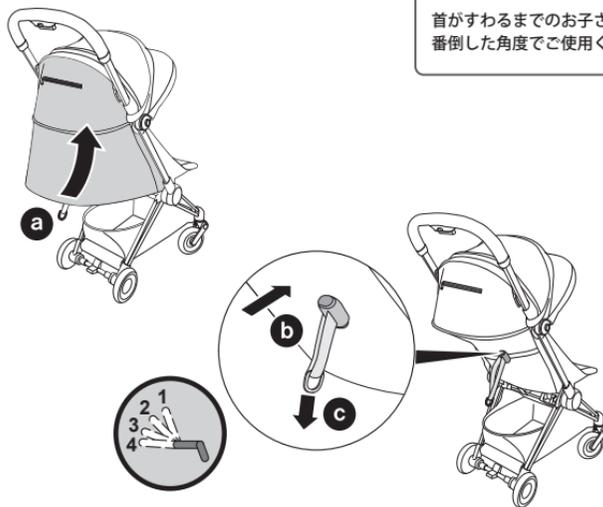


① リクライニングアジャスターのボタンを押さえ(●)下にスライドさせて(●)リクライニングを最大限倒します。

※急に角度が変わらないようお子様の体重を支えながら行ってください。

**POINT !**

首がすわるまでのお子さまはリクライニングを一番倒した角度でご使用ください。



- ② リクライニングを起こすときは**(b)**、リクライニングアジャスターのリングを引っ張りながら**(c)** リクライニングアジャスターを上方にスライドさせて**(a)**シート角度を調節してください。(4段階)

## レッグレストを調節する

### 警告

#### 乗車時、荷物積載時の注意事項

- ストローラーの上にお子様を立たせないでください。  
お子様はレッグレストの上、シートの上などに立ち上がると、ストローラーが転倒するおそれがあります。

### POINT!

お子さまの姿勢や成長に合わせてレッグレストを調節することでより快適な姿勢をキープできます。



- ① レッグレスト側のシートカバーを掴み、レッグレスト持ち上げます(●)。レッグレストが上がった状態は、お子様が足を伸ばして座ることができます(●)。
- ② 左右のレッグレストエクステンションを掴み押し下げることで、レッグレストを下げるができます(●)。

## 5点式安全ベルトをつかう

### ⚠ 警告

#### 乗車時、荷物積載時の注意事項

- ストローラーにお子様を乗車させるときは、本取扱説明書に記載している「5点式安全ベルトをつかう」に従い、安全ベルトを確実に装着し、お子様をしっかり固定してください。  
お子様の立ち上がりによる転倒、すり抜けによる転落が生じるおそれがあります。
- ストローラーへの乗降時など、安全ベルトを使用していない状態では、お子さまが転落しないように、しっかり保持してください。
- 5点式安全ベルトは、お子様の体に合った状態に調整して、使用してください。  
適切に調整されていないと、お子様の立ち上がりによる転倒、すり抜けによる転落が生じるおそれがあります。

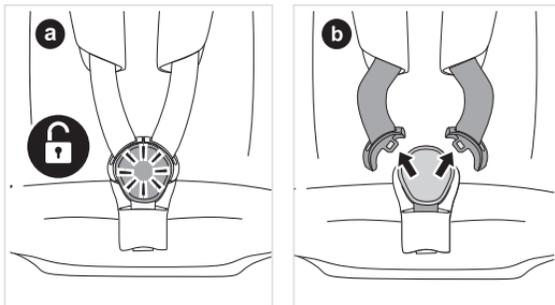
### ⚠ 注意

#### 乗車時、荷物積載時の注意事項

- 5点式安全ベルトを装着するときや、装着中は、お子様の様子に注意し、お子様が5点式安全ベルトのバックルなどに指などをはさみこまないよう注意してください。
- 5点式安全ベルトのバックルを押すときは、爪を痛めないよう注意してください。

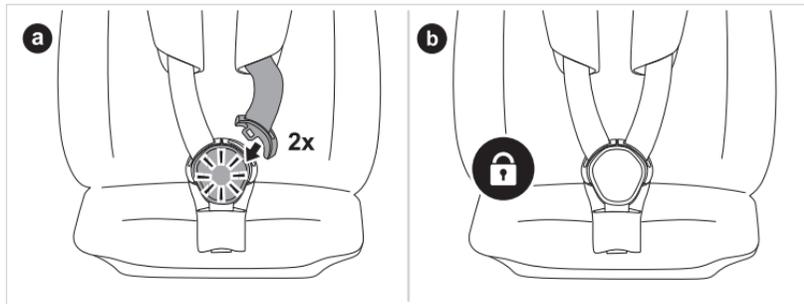
5点式安全ベルトをはずす

① バックルの中央にある解除ボタンを押しこみ(●)、バックルから差し込みタングをはずします(●)。

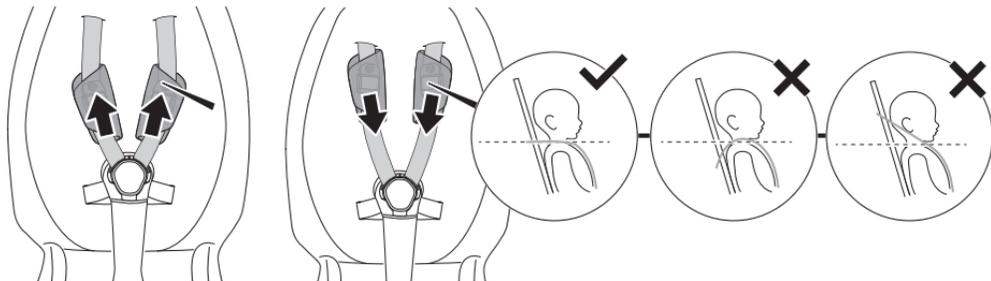


5点式安全ベルトを装着する

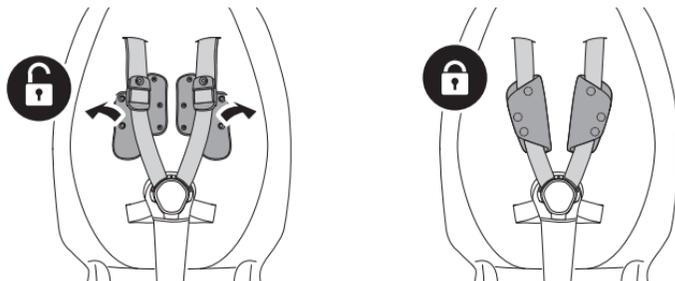
① 左右のベルトの差し込みタングを片方ずつバックルに、カチッというまで差し込みます(●)。バックルが肩ベルトからはずれないことを確認してください(●)。



肩ベルトの高さを調節する

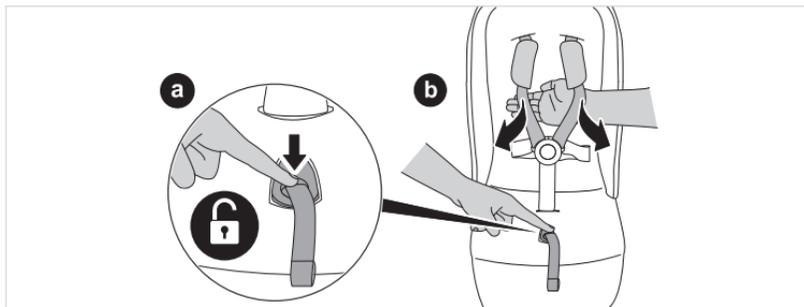


① 肩ベルト調節ラダーバックルを上下にスライドさせ、バックルの下側がお子さまの肩の高さに位置するように、肩ベルトバックルの高さを調節します。

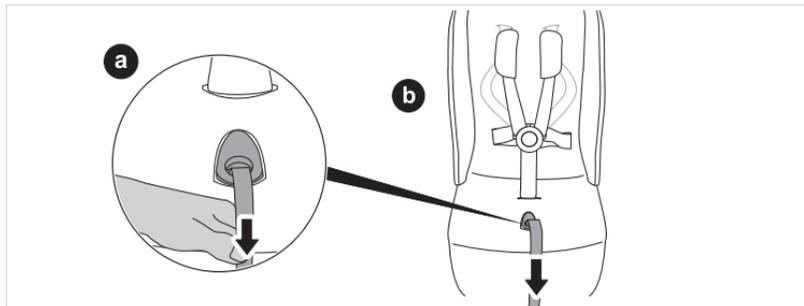


② 左右各3箇所のスナップボタンを留めると、左右の肩ベルトパットが固定されます。スナップボタンが肩ベルトの外側にくるように左右の肩ベルトパットを配置してください。

肩ベルトの長さを調節する



① アジャストベルト調節ボタンを押しながら(●)、肩ベルトを矢印の方向に引っ張ると肩ベルトが緩みます。(●)



② アジャストベルトを矢印の方向に引っ張ると(●)、肩ベルトが締まります。(●)

## キャンピーをつかう

### 警告

#### 使用時の注意事項

- キャンピーを前方に倒して使用するときは、常にお子さまの様子に注意してください。

シート周辺に熱気が溜り、熱中症などを引き起こすおそれがあります。

#### 乗車時、荷物積載時の注意事項

- お子さまをキャンピーなどのシート以外の場所に乗車させないでください。

#### パーツ、アクセサリ使用時の注意事項

- ご使用中は、キャンピーが正しい位置に固定されており、お子さまの顔にかかっていないことを確認してください。

キャンピーがお子さまの顔にかかるおそれがあります。

- レインカバー（別売）を使用するときは、キャンピーを広げて正しく装着してください。

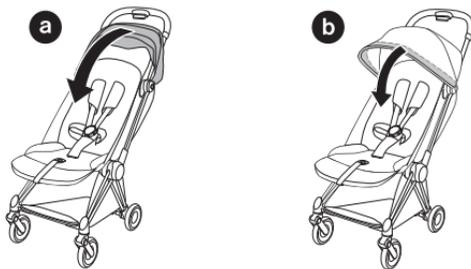
レインカバーがお子様顔にかかり、窒息するおそれがあります。

### 注意

#### 使用時の注意事項

- キャンピーの上に荷物を載せないでください。

キャンピーが破損したり、荷物が落下するおそれがあります。



- ① キャノピーのつばを持ちながら、矢印の方向に引っ張ります (a)。  
 ② キャノピーの上部にあるフラップを開きます (b)。\*キャノピージッパーを閉じた状態で 3 段階調節ができます。



- ③ キャノピージッパーを矢印の方向に開くと (c)、さらに 1 段階開くことができます (d)。  
 (e) さらに 1 段階開くことができます (e)。

## ホイールを取りはずす

### 警告

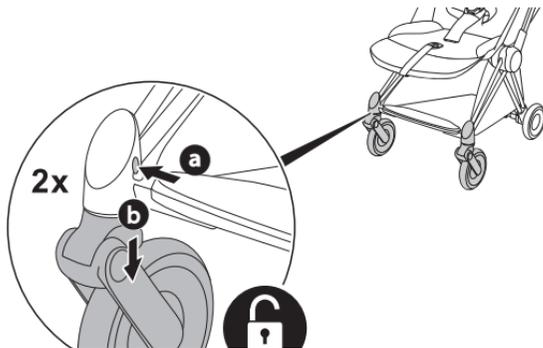
#### パーツ・アクセサリ使用時の注意事項

- パーツの着脱は、ストローラーにお子さまが乗車した状態では行わないでください。  
着脱時に不意に力が入り、ストローラーが転倒するおそれがあります。

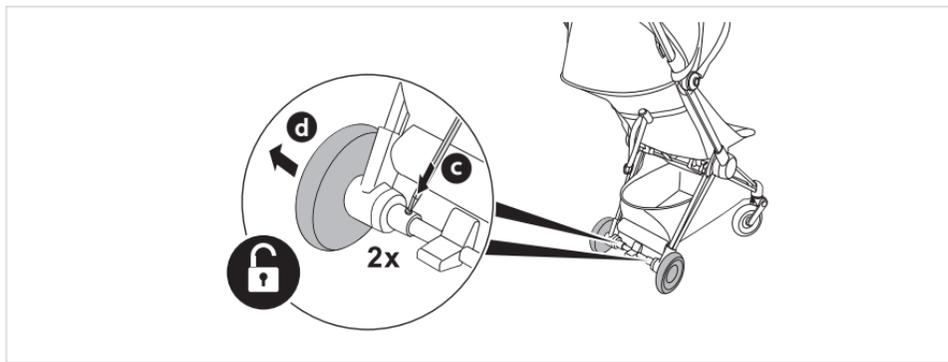
### 注意

#### パーツ・アクセサリ使用時の注意事項

- パーツやアクセサリの着脱は、まわりに人がいない安全な場所で行ってください。  
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- パーツやアクセサリの着脱は、平坦な場所で行ってください。  
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。



- ① 前輪上の内側にある「前輪取りはずしボタン」を押しながら (a)、矢印の方向に前輪を引きめきます (b)。



- ② 後輪フレームの内側にある「後輪取りはずしボタン」をマイナスドライバーなどで押しながら (c)、矢印の方向に後輪を引きぬきます (d)。

## レインカバー（別売）をつかう

### 警告

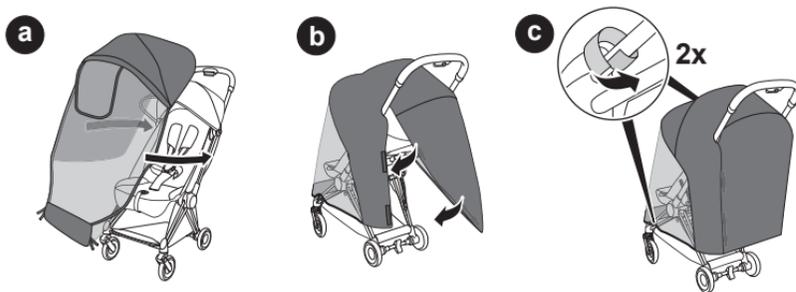
#### パーツ・アクセサリ使用時の注意事項

- 本製品にはサイベックス社の純正アクセサリ以外のものは使用しないでください。  
窒息や、ストローラーの転倒など、思わぬ事故を招くおそれがあります。
- 晴天時や気温の高いときは、レインカバー（別売）を使用しないでください。  
お子様が熱中症になるおそれがあります。
- レインカバー（別売）を使用するときは、キャンピーを広げて正しく装着してください。  
レインカバーがお子様の顔にかかり、窒息するおそれがあります。
- レインカバー（別売）を使用するときは、着脱の時をはじめ、レインカバー（別売）がお子様の顔にかからないようにしてください。
- レインカバー（別売）の使用中は、レインカバー（別売）をつかんでストローラーを持ち上げないでください。  
レインカバーがストローラーからはずれたり、破損してストローラーが落下・転落するおそれがあります。
- 強風のときにレインカバー（別売）を使用するときは、十分にご注意ください。  
ストローラーがあおられて転倒しお子様がケガをしたり、レインカバーがお子様の顔にかかり窒息するおそれがあります。

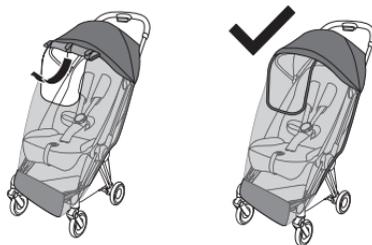
### 注意

#### パーツ・アクセサリ使用時の注意事項

- パーツやアクセサリの着脱は、平坦な場所で行ってください。  
ストローラーが倒れるなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- レインカバー（別売）はよく乾燥させてから保管してください。  
カビなどが発生すると、お子さまの健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。

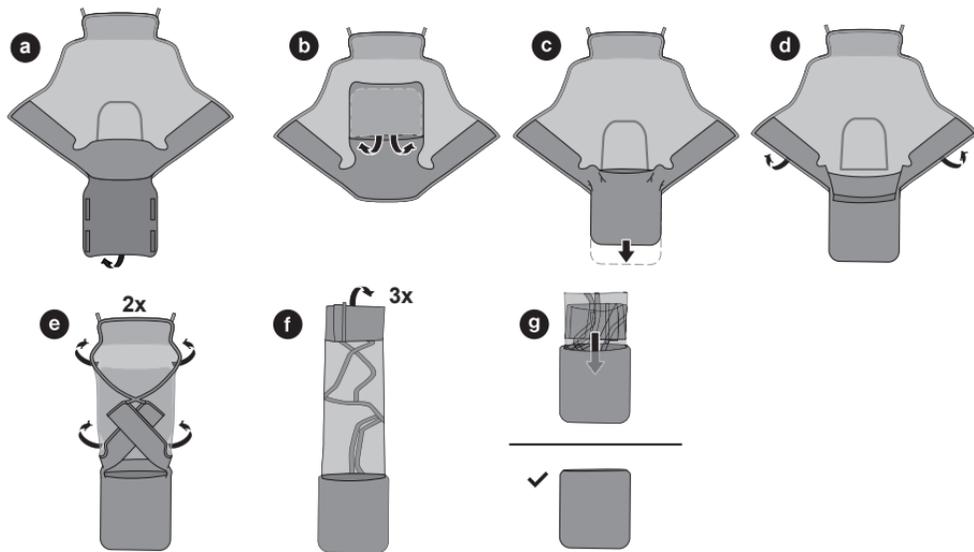


- ① キャンピーを覆うようにレインカバーを被せ(●)、レッグレストを一番下まで下げて、レインカバーをかけます。
- ② 面ファスナーを閉じ、ハンドルに固定します(●)。(左右各2箇所)
- ③ レインカバー下部の面ファスナーでフレームとレインカバーを固定します(●)。(左右各1箇所)



- ④ レインカバーのウィンドーを巻き上げたり、下ろしたりすることで開閉できます。

⑤ レインカバー（別売）は以下の通りポケットに収納できます。



専用アクセサリー（別売）をつかう

レインカバー（別売）をつかう

## 点検について

### 警告

#### その他の注意事項

- ストローラーを使用中に異常を感じたときや、日常点検で異常を発見した場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店までご相談ください。
- ストローラーを使用中に過度の衝撃・荷重がかかった場合や、異常が見つかった場合には、そのまま使用せずに点検・修理をご依頼ください。
- 使用前には、必ず本取扱説明書に記載の「日常の点検」を実施してください。  
ストローラーの使用に伴う各部の損傷などを発見、修理し、思わぬ事故によるお子さまや使用者のケガを未然に防止します。
- ストローラーの改造・修理をお客様ご自身で行わないでください。  
製品の強度が低下するおそれがあります。ストローラーを修理する場合は、必ず販売店に連絡してください。

#### 日々の点検

本製品をお使いになる前には、以下の点検を行ってください。

- パーツ、ボルト、ナット、リベット等にゆるみや破損がないか。
- ホイールが消耗していないか。
- フレームロック、後輪ブレーキ等の安全装置が正しく作動するか。

## お手入れ方法

### ⚠ 警告

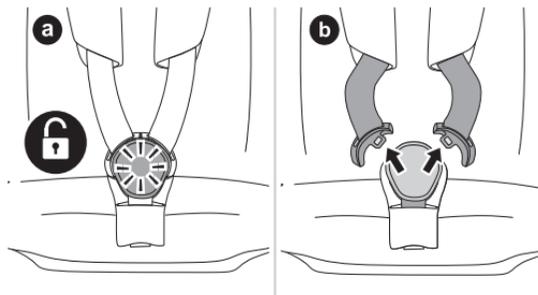
#### その他の注意事項

- シートカバーの取りはずし、取り付けは、本取扱説明書に記載している方法に従い実施してください。また取りつけるときは、シートカバーおよび5点式安全ベルトが、本取扱説明書に記載している方法で正しく固定されていることを確認してください。
- シートカバーを取りはずした状態で使用しないでください。

### ⚠ 注意

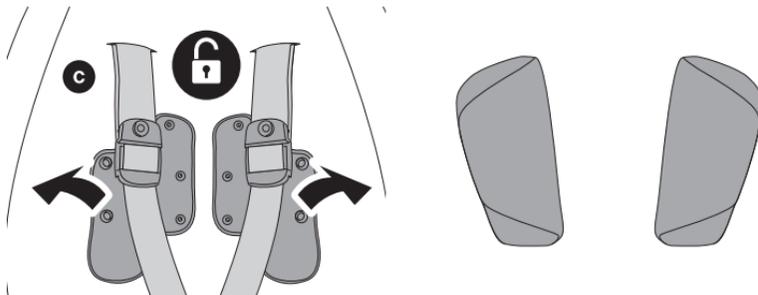
#### その他の注意事項

- ストローラー各部のスナップボタンをはずすときは、スナップボタンの近くを持ち、慎重に行ってください。  
強く引くなどすると、はずれた反動でケガをしたり、スナップボタンが破損するおそれがあります。
- シートカバーをはずすときは、無理な力を加えないようにしてください。  
お客様がケガをしたり、シートカバーや取り付け部分が破損するおそれがあります。
- シートカバーを洗うときは、他の洗濯物と一緒に洗わないでください。  
他の洗濯物に色が移るおそれがあります。



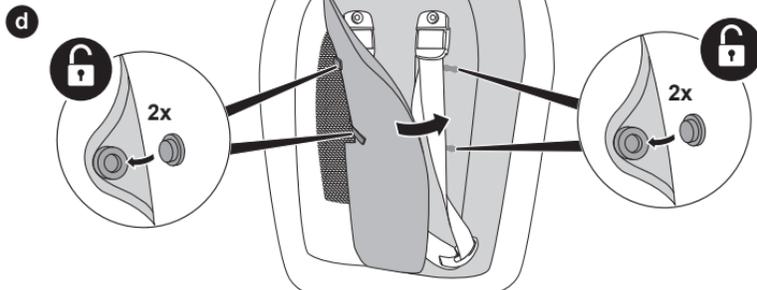
- ① バックルの中央にある解除ボタンを押しこみ(●)、バックルから差し込みタンクをはずし(●) 5点式安全ベルトをはずします。

肩ベルトパッドを取りはずす

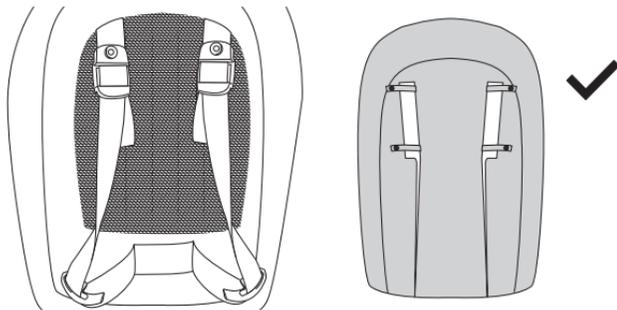


- ① 左右各3箇所のスナップボタンをはずします(●)。

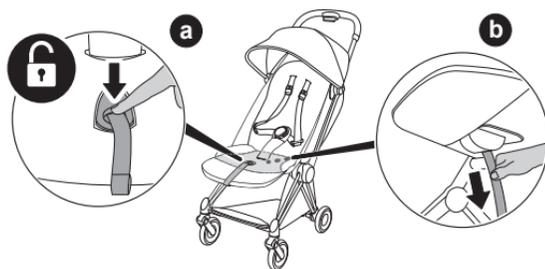
コンフォートインレイを取りはずす



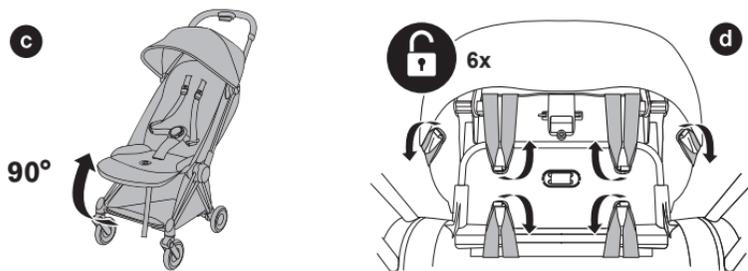
① 左右各2箇所のコンフォートインレイ裏側のスナップボタンをはずします (d)。



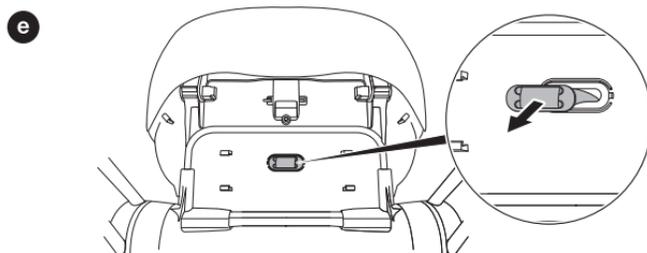
シートカバーを取りはずす



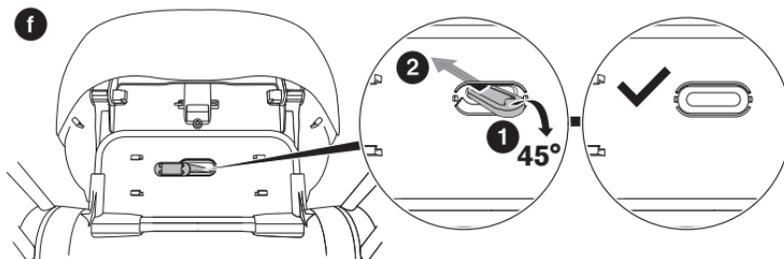
- ① ベルトバックルをはずします。アジャストベルト調節ボタンを押し(●)、座面裏からアジャストベルトを矢印の方向に抜き出します(●)。



- ② ストローラーを倒し(●)、座面裏のフック(6箇所)にかかっているシートカバーのフープを取りはずします(●)。



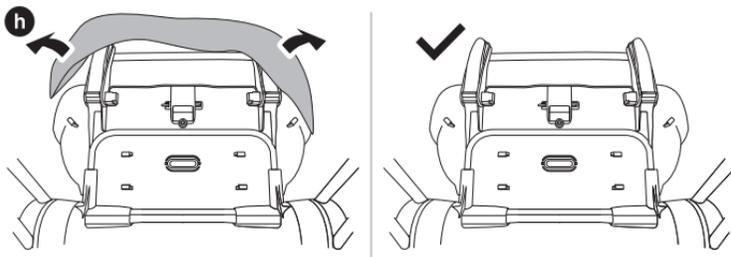
③ ベルト固定フックを手前に引きます(●)。



④ 手前に引いた股ベルト固定フックを斜め45°を目安に折り曲げ(●)、通し穴に押し込み(●)、取りはずします(●)。



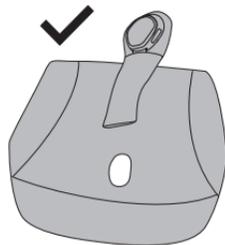
⑤ シートベルトバックルを引き抜きます (g)。



⑥ レッグレストカバー内側中央の面テープを外し、側からカバーを持ち上げるようにしてははずします。

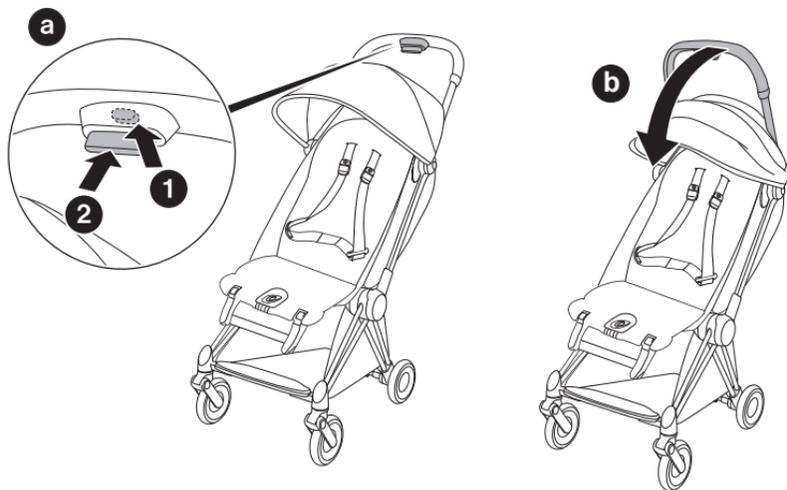


⑦ 座面カバーを手前に引き取り、はずします。



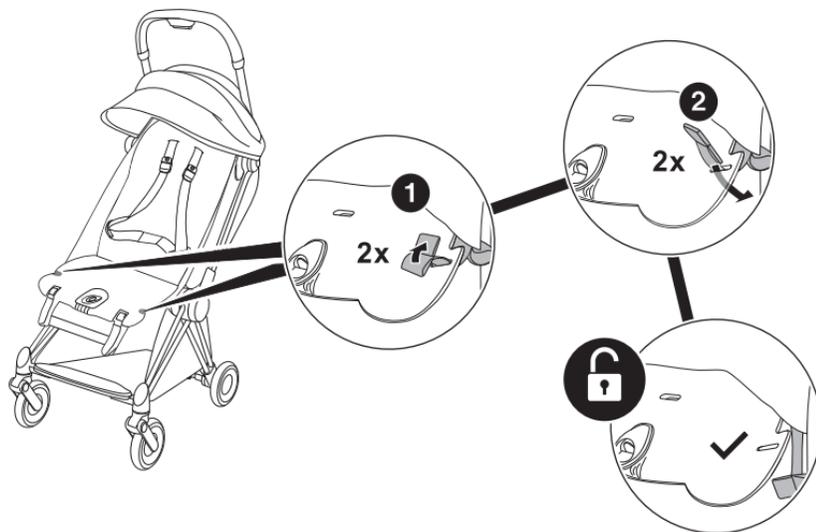
点検とお手入れ

お手入れ方法



⑧ 折りたたみロックボタン(①)とハンドル開閉ボタン(②)を同時に押し(④)、軽くハンドルを折りたたみます(⑤)。

C



⑨ 座面板裏側に固定されているベルトの端を折りたたみ(❶)、差し込み穴から取りはずします(❷)。(左右各1箇所)(❸)

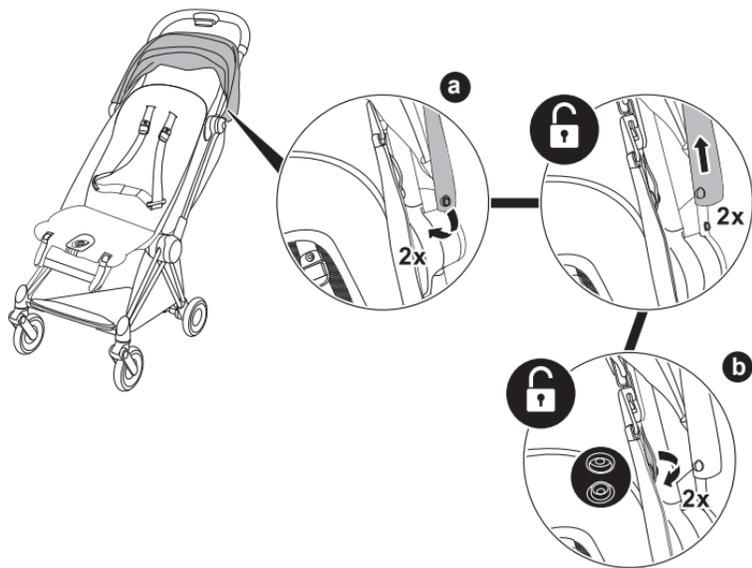


⑩ 「カチッ」と音がしてフレームが固定されていることを確認します。

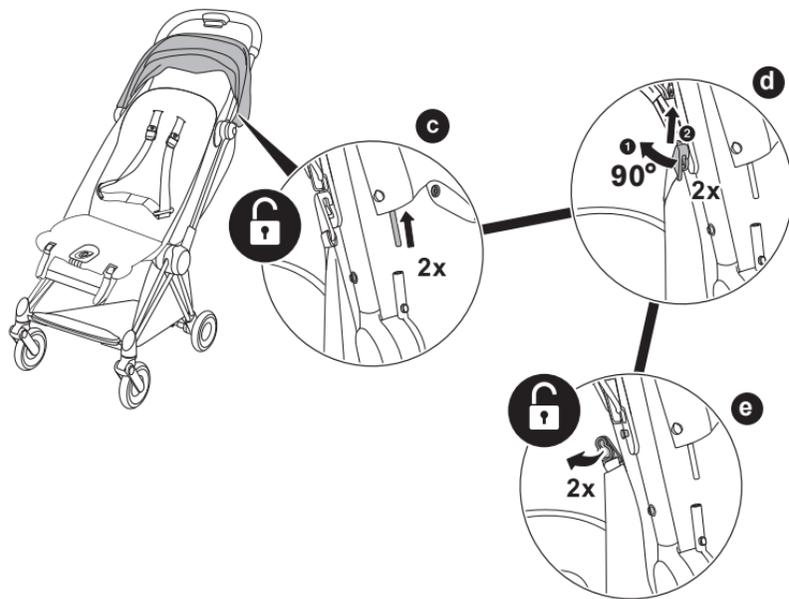


⑪ リクライニングを一番低いポジションにセットします(●)。

⑫ キャンビーを上げます(●)

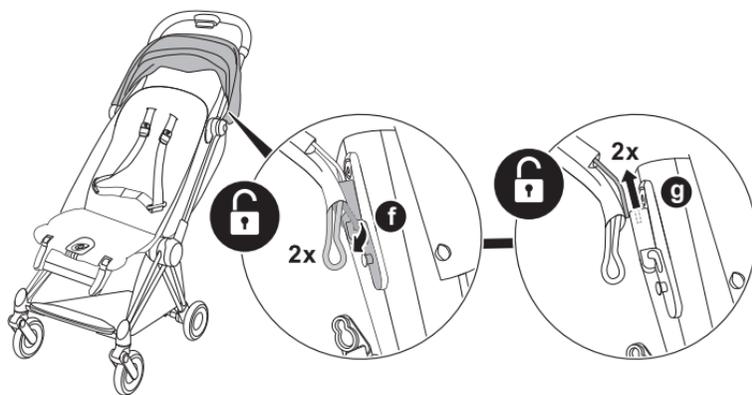


- ⑬ キャンピーカバー根本にあるフックからキャンピーカバーをはずします(●)。(左右各1箇所)  
 ⑭ スナップボタンをはずしてフレームから取りはずします(●)。(左右各1箇所)

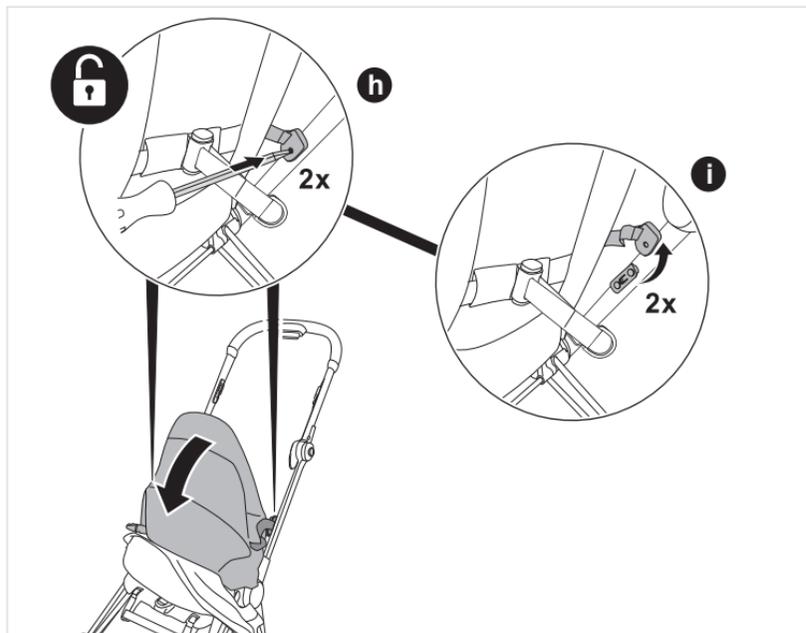


⑮ 左右のキャンピー芯を引き抜きます(●)。(左右各1箇所)

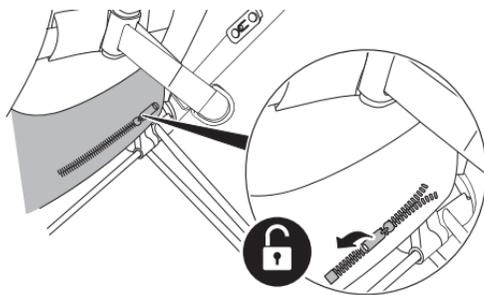
⑯ フックを90°持ち上げ(①)シート背面側(②)へ押し込み(③)、フックを取りはずします(④)。(左右各1箇所)



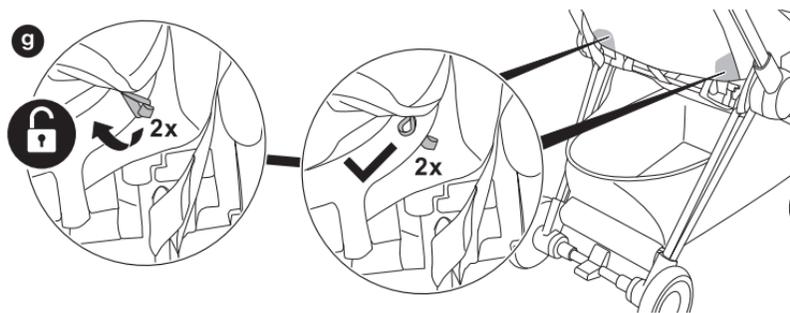
- ⑰ 取りはずしたフックの上にかかっている紐をはずし(●)、キャンピー芯を引き抜きます(●)。(左右各1箇所)



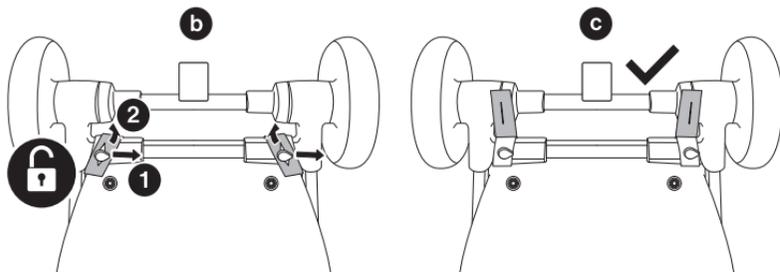
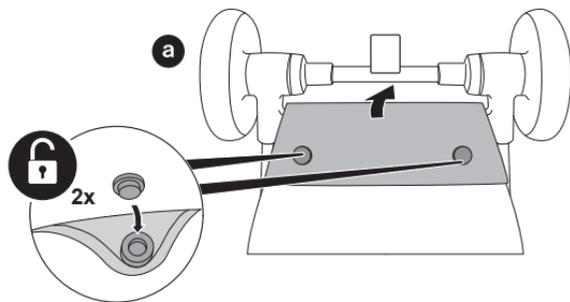
⑱ 先端が細いものを使用しリクライニングベルト取り付けパーツのボタン(●)を押し込みながら、パーツを上に取り上げます(●)。(左右各1箇所)



⑱ 座面裏シートカバーのファスナーを開きます。



⑳ シートフレームのフックからシートカバーをはずします。(左右各1箇所)



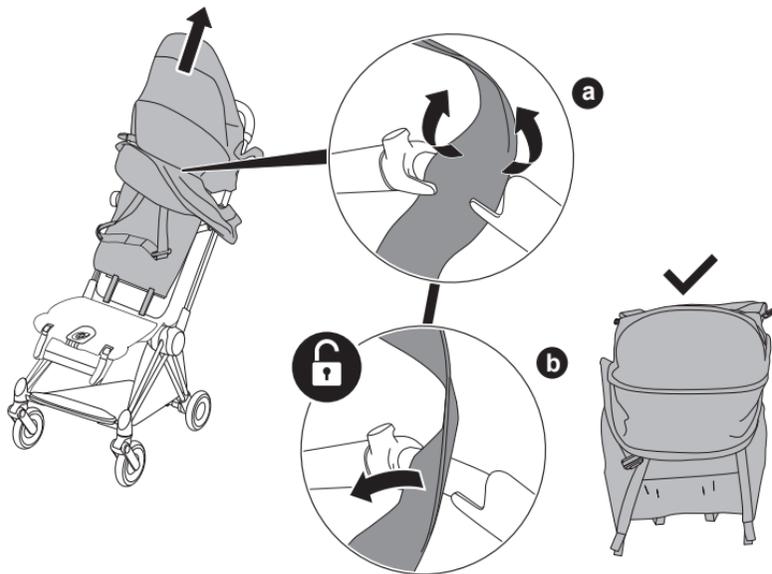
- ① 後輪側のショッピングバスケット裏面のスナップボタンをはずします(●)。(左右各1箇所)  
 ② 後輪側の裏側にあるフックから(●)、上側のベルトのみ取りはずします(●)。

**POINT !**

ショッピングバスケット内側（前輪側）のリングからキャリストラップを抜くとスムーズに取りはずしができます。



⑫ キャリストラップを引き、フレームから取りはずします。



⑭ シートフレームからシートカバーを引き抜きます。

※ シートカバー内部のハーネスベルトが、シートフレーム上部に固定されているので(●)、取りはずしてください(●)。

## シートカバーを洗濯する

- 洗濯をするときは、必ずシートカバー背面の面ファスナーを開き、背板パネルを抜き取ってから行ってください。また、洗濯後は必ず元に戻してご使用ください。
- 洗濯用ネットに入れて、薄めた中性洗剤を使用して、液温 30℃以下でそれぞれを単独で弱洗いしてください。
- 脱水後すぐに形を整えて、日陰でつり干しをしてください。

## 汚れを拭き取る

- ロックと回転メカニズムを搭載した部分（ホイール、後輪ブレーキなど）に、定期的にテフロン系やシリコン系の速乾潤滑剤を少量塗布してください。その他の潤滑剤・グリースは、土やほこりを呼び寄せ、動きを妨げるおそれがあるため使用しないでください。
- 塩素系および酸素系漂白剤は使用しないでください。
- アイロンは使用できません。
- ドライクリーニングはできません。
- フレームは、中性洗剤を含んだスポンジや柔らかい布で拭いたのち、濡らしてよく絞った布などでよく洗剤を拭き落としてから完全に乾かしてください。研磨剤を使用しないでください。
- 海水などの塩水がかかったり、塩水に浸かった場合には、真水でよく洗い流してください。

## 保管する

### 警告

#### その他の注意事項

- ストローラーを、直射日光やストーブの温風などに長時間さらさないでください。また、高温の車内などで長時間保管しないでください。

熱くなったストローラーに触れてお子さまやお客様がヤケドをしたり、樹脂部分に変質してストローラーの強度が低下するおそれがあります。

### 注意

#### その他の注意事項

- シートやキャノピーは、濡れた状態でたたんだり、保管しないでください。

カビが発生すると、お子さまの健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。

- 本製品を保管するときは、直射日光や雨風が当たらない場所に保管してください。
- 本製品を長期間保管するときは、安定した場所に保管してください。

## 廃棄する

- 本製品を廃棄するときは、お住まいの各自治体のきまりに従って廃棄してください。

## お問い合わせ

本製品の使用方法や修理、パーツ販売について質問がある場合は、取扱店舗または弊社カスタマーセンター（info@cybex-japan.com）へ、次の情報をお手元にご用意いただきお問い合わせください。

※ 製品に関するその他のご質問については、弊社 HP でもご確認ください。 [www.cybex-online.com](http://www.cybex-online.com)

● シリアル番号

● 製品名

● お買い上げ年月日

● お子さまの月齢、体重など

カスタマーサポート

お困りのことがございましたら、  
メール又はチャットにて  
サポートいたします。

<チャット QR コード>



## 保証規定

下記の条件を満たした場合、当製品は製造上の又は部品上の瑕疵について、正規販売店からのご購入日より2年間保証されます。

製品は製造者の判断で、「無償修理」又は「代替品の無償供給」がなされます。

1. 日本国内で、正規販売店よりご購入された最初のご所有者である場合。
2. 「ご購入製品」、「正規販売店名」と「ご購入日」が明確にわかるレシート等ご購入の証明をお持ちであるか、当取扱説明書の保証書の欄に、「正規販売店スタンプ」と「ご購入日」が明示されている場合。
3. 製品が販売店または正規輸入代理店の指示に従って、所有者の送料負担により持ち込まれた場合。
4. 製品受領後、瑕疵を発見して直ちに上記3.の対応が取られた場合。
5. 使用者が、当取扱説明書に沿って製品を使用された場合。
6. 次の除外事項に抵触しない場合。
  - a. 当取扱説明書に沿わないご使用。
  - b. 製品を落下させる等、使用者の過失による破損。

- c. 交通事故を含む事故、火災、水害、地震等の災害による破損。
- d. 製品の自然摩耗、汚れ、退色、ファブリックの破れ・裂け等
- e. 製造者以外の手による改造がなされている場合
- f. 本製品に取りつけたサイベックス社純正以外のアクセサリーに起因する故障や破損

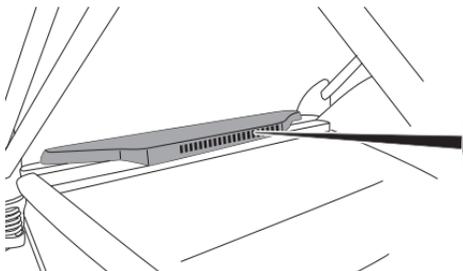
### 注意

- 1) 当保証は日本国内でのみ有効です。
- 2) 製品が著しく汚損している場合、メンテナンス等をお断りする場合がございます。
- 3) 製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができない場合がございます。また保証期間内においても交換する部品または製品の色、柄、仕様などについてはご希望に添えない場合があります。

## ユーザー登録のお願い

お買い上げいただきましたお客様に、万が一、製品に問題が生じたときに、必要な改善措置を速やかに実施するための製品情報などをご連絡させていただくため、ユーザー登録をお願いしております。以下 QR コードからユーザー登録サイト「My CYBEX」にアクセスの上必要事項をご入力ください。

ユーザー登録のお願い



シリアルNO.

アルファベット + 数字  
12桁ユーザー登録サイト  
「MY CYBEX」のアクセスは  
こちらから

## 保証書

製品名

**CYBEX COYA**

★ご購入日

年 月 日

保証期間

ご購入日より2年間

お客様情報

お名前

★販売店スタンプ

店名・住所・電話番号

ご住所 〒

電話番号

### カスタマーサポート

お困りのことがございましたら、  
メール又はチャットにて  
サポートいたします。

### ユーザー登録サイト

「MY CYBEX」へのアクセスは  
こちらから

### <チャット QR コード>



### <ユーザー登録サイト>



輸入元 / 日本国内総代理店

CTPJAPAN株式会社

〒150-8512

東京都渋谷区桜丘町26-1セルリアンタワー15階

info@cybex-japan.com

copyright © 2023 CTP JAPAN LIMITED All rights reserved. Jun. 2023 ver. 1. 0

CY\_172\_0437\_A0523